



8th Slow Food
International Congress
Pollenzo, Italy - 2022 July 16-17



ブラ, 4月15日, 2022

親愛なるスローフード会員およびコミュニティの皆様。

この書簡をもって、2022年7月16日、17日にイタリアのポレンツォにある食科学大学で開催される第8回スローフード国際大会（および第1回臨時大会）を正式に招集いたします。

この2年間の新型コロナウイルスのパンデミックによって世界は一変し、ますます切迫する気候危機とそれに伴う紛争や移住の流れに翻弄されている中、この大会は何よりも私たちの未来への反省と刺激の場でなければなりません。

前回の成都大会において、私たちはスローフード運動の多様性を表現するための基本的なツールである「スローフードコミュニティ」モデルを立ち上げました。それ以来、世界中で1,000のコミュニティが設立され、多くの人々が運動の中で積極的な役割を果たす機会を得ています。彼らのおかげで、スローフードは豊かになり、強化され、多様性の価値と関係善を中心とするネットワークであることが示されました。今こそ、この過渡的なプロセスを完了させ、私たちの運動におけるコミュニティの代表権を正式に認め、スローフードがよりオープンで包括的であるために、我々の運動が現代の大きな課題に立ち向かうために、より積極的に影響力のある役割を果たすために、内省を継続するときなのです。

成都で始まったこの反省と変革は、今回の大会から始まり、段階的に継続していきます。そして、対面でもオンラインでも、皆さんの参加が必要です。

これから6月中旬までの間に、地域、国、大陸ごとの会議を開催し、スローフードのスタッフが同行して司会を務め、私たちの組織の将来について話し合います。スローフードが国際レベルでフードシステムの変革を導く声になるために必要な政治的、組織的シナリオを分析します。そして、大会自体は7月16日、17日に開催され、以下に述べるような組織的措置がとられます。

大会終了後、さらに2ヶ月間、スローフードが世界で直面しなければならない大きな課題とその方法について議論し、分析します。そして、このすべての作業は、トリノで開催されるテッラ・マードレ（2022年9月22日～26日）で、私たちの最大かつ最も重要な国際集会として共有されることになるのです。

この旅は、1989年に署名されたマニフェストから始まるスローフードおよびその過去の大会の歴史の中で承認されたすべての文書を忘れることなく、成都の宣言とその動議に続く文書である「コール・トゥ・アクション～行動への呼びかけ～」の政治的ビジョンに基づくものです。この「行動の呼びかけ」は、2017年の成都大会を受けて2019年に実行委員会が執筆し、2020年からはスローフードのネットワーク内で広く共有され、そのメンバーから300以上の寄稿が寄せられて改善され、その後は自らの日々の行動に取り入れられています。



8th Slow Food
International Congress
Pollenzo, Italy - 2022 July 16-17



行動指針は、スローフードの 30 年以上の歴史の中で培われた哲学的・政治的展望を確認するものですが、同時に重要な進展も含んでいます：それは運動の活動を体系化し、食の未来、ひいては地球の未来に向けた中長期目標を定義するものです。

この文書は、すべての人が、体によく、生産者によく、地球にいい食品を手に入れられるようにするために、私たちの運動が意欲的に取り組んでいることを証言するものです。さらに、この文書では、この運動の優先事項を、i) 生物的・文化的多様性の保護、ii) 一般市民の教育、動機付け、動員、iii) 官民の政策への影響、と定義しています。

正式な観点からは、大会では、今後数年間の戦略的ガイドラインを議論するだけでなく、スローフードの新しい構造の概要を示し、今後4年間の運動の発展を指揮する責任を負う新しいガバナンスモデルを決定するという任務もあります。

私たちは、この会議の背後にあるすべてのプロセスを説明するために、Q&A 形式で書かれた詳細なドキュメントを用意しました。ご案内の通り、長引くパンデミックと不確実性の高い国際情勢、そしてイタリアの法律による制限からハイブリッド会議の開催が不可能であること、さらにこの対話と交流の時をこれ以上遅らせるわけにはいかないという私たち自身の認識から、私と国際理事会は過去の大会とはやや異なる形で大会を開催することを決定するに至ったのであります。議決権の数は 50 名と限られていますが、だからといって、私たちのネットワークの無数の多様性を代表するものでなくなるわけではありません。この大会では、代表者を決定する際に、成都で投票された国際評議会の構成に貢献した地理的・テーマ的代表性の基準を維持しようと試みました。

Q&A の文書にあるように、大会では、スローフード・インターナショナルの法人格の変更に投票することが求められています。スローフード・インターナショナルのイタリアの法人を、「参加型財団」、つまりスローフードの目的を追求するために必要な特性を備えた非営利団体に変わるということです。これは、現在の法人格では実現できていない、私たちのネットワークの全ての構成要素に正式な会員資格を認めることを意味します。この参加型財団への転換により、私たちが成都で達成すると約束したこと、すなわち、ネットワークを開放し、スローフード共同体とその会員をはじめとして、物理的な人間だけでなく、他のグループや異なる性質の主体にも、スローフードの正式会員資格を認めることを達成できるようになるのです。最後に、これにより、スローフードが、第三セクター組織に関するイタリアの新しい法律と一致することができるようになります。

大会は、スローフード財団の国際理事会、監査委員会、仲裁人会を選出するために投票するよう求められます。大会規則では、新しい理事会への立候補は、4年間のプログラムおよび関連する政治的・組織的ガイドラインの提案とともに、2022年5月31日午後11時59分（中央ヨーロッパ時間）までに、退任する執行委員会（スローフード国際本部内）に書面で提出しなければならないと定めています。ウェブサイトには、理事会への立候補のための規約が掲載されています。立候補は、個人ではなく、評議会全体に対する集合的なものであることに留意してください。監査役会および仲裁人会の職務権限も、当ウェブサイトで公開される予定です。



8th Slow Food
International Congress
Pollenzo, Italy - 2022 July 16-17



この大会は、スローフードの未来にとって重要なプロセスの一段階ですが、この旅は世界大会が終わったあとも数ヶ月続き、もう一つの決定的な瞬間である、テッラマードレ 2022 の場で最高潮に達することを、もう一度皆さんに強調したいと思います。

世界大会については、こちらのウェブサイト

(<https://www.slowfood.com/about-us/our-structure/international-congress/8th-slow-food-international-congress-turin-2022/>) に掲載されている資料がすべてです。

- 今後数ヶ月のプロセスを説明するインフォグラフィック
- 私たちの政治的文書「An Urgent Call to Slow Down」、別名「The Call to Action (行動への呼びかけ)」。
- 世界大会に関する Q&A
- 議席数の割り当て表
- 大会規則
- 理事会への立候補のための条件
- 監査役会候補者推薦条件
- 仲裁人会候補者推薦条件

ご質問やご意見がありましたら、international@slowfood.it までご連絡ください。

よろしく申し上げます。

カルロ・ペトリーニ